

どっちでも、だれでも、簡単にできる生涯スポーツ

グラウンド・ゴルフがおもしろい!



「桂川町にグラウンド・ゴルフ場があることを知っていますか?」と聞くと、「ほとんどの桂川町民は「知っている」と答えます。

では、「グラウンド・ゴルフをやったことありますか?」と聞くと、「どうでしょうか。」

今回は、知ってるけれど意外と知らない。桂川町グラウンド・ゴルフ場の魅力についてご紹介します!

(参考)：日本グラウンド・ゴルフ協会

<http://www.groundgolf.or.jp/>

初心者でも簡単
グラウンド・ゴルフ

グラウンド・ゴルフは、昭和57年に鳥取県東伯郡泊村(現湯梨浜町)生涯スポーツ活動推進事業の一環として、泊村教育委員会が中心になり考案されました。

高度な技術を必要とせず、しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わされており、ルールもごく簡単なことから、初心者でもすぐに取り組めます。子どもから大人まで、誰もが楽しめるスポーツであることから、いまや愛好者の数は全国で約300万人と言われています。

グラウンド・ゴルフはゴルフをアレンジして作られました。専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにクラブでボールを打ち、ゴルフの穴に相当するホールポストへ、何打でホールインするかを競います。ホールインすることをグラウンドゴルフ用語で「トマリ」といいます。

はみだしコラム

「グラウンド・ゴルフ」という名称は、ゴルフ場に行かなくても、地域に密着している学校の屋外運動場(グラウンド)で、いつでもどこでもできるスポーツを目指したことに由来します。